

令和6年9月20日からの大雨による被害状況等について（第23報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況 気象庁発表（10/10 05:00 現在）

- 9月20日頃から前線が日本海から東北地方付近に停滞し、21日は前線上の低気圧が日本海を東に進んだ。また、22日には台風第14号から変わった低気圧が日本海から三陸沖へ進んだ。低気圧や前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだ影響で大気の状態が非常に不安定となり、東北地方から西日本にかけての広い範囲で雷を伴った大雨となった。
- 特に、秋田県では20日明け方、石川県では21日午前中に線状降水帯が発生した。石川県能登では、線状降水帯により大雨災害の危険度が急激に高まったことから、21日に輪島市、珠洲市及び能登町に大雨特別警報を発表した。石川県の多いところでは20日から22日までの総降水量が500ミリを超え、9月1か月間の平年の降水量の2倍を上回るなど、北陸地方や東北地方の日本海側では記録的な大雨となった。
- 石川県能登では、14日頃までは晴れる日が多いが、15日頃からは雲が広がりがやすい天気となる見込み。

2 体制等

- 非常体制：気象庁
- 警戒体制：本省、地理院、国総研、北陸地整
- 注意体制：北信運輸

3 一般被害情報（消防庁 HP 10/7 09:00 時点）

- 人的被害
 - ・死者15人（石川14、熊本1）
- 住家被害
 - ・全壊3棟（石川3）
 - ・床上浸水10棟（石川10）
 - ・床下浸水170棟（山形26、新潟3、石川141）

4 被害情報等

(1) 河川（10/10 06:00 時点）

- ・国管理河川
 - 最上川水系最上川（山形県戸沢村）で、本川からの逆流を防止するゲート設備の不具合により、農地浸水が発生（浸水解消）。ゲート設備の機能回復済。
- ・県管理河川

石川県管理の 21 水系 28 河川において、氾濫による浸水被害を確認（浸水解消）、被害の詳細等調査中。このうち町野川水系町野川で 2 箇所
の堤防決壊を確認、緊急応急復旧工事を実施中。河原田川水系河原田川で国が権限代行により復旧工事中の区間における河岸侵食箇所の緊急応急復旧工事は完了。

(2) ダム

○事前放流の基準に到達：15 ダム

事前放流を実施：1 ダム(多目的ダム 1)

既に水位が低下していたダム：14 ダム(多目的ダム 7、利水ダム 7)

※基準降雨量との関係やダムの運用について評価中であり、数値が変更となる場合があります。

○洪水調節を実施 [うち継続中]：40 ダム [0 ダム]

(3) 砂防

■土砂災害警戒情報（※全て解除済み）

11 県 53 市町村に発表（岩手県、秋田県、山形県、福島県、新潟県、石川県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県）

■土砂災害（10/10 08:00 時点）

121 件（宮城県 1、山形県 1、新潟県 2、石川県 116、熊本県 1）

(4) 道路（10/10 07:00 時点）

■高速道路

[被災による通行止め：なし]

[雨量基準超過等による通行止め：なし]

■有料道路

[被災による通行止め：なし]

[雨量基準超過等による通行止め：なし]

■直轄国道

[被災による通行止め：なし]

[雨量基準超過等による通行止め：なし]

■補助国道

[被災による通行止め：1 路線 5 区間]

・国道 249 号（輪島市門前町本市～縄又町）：土砂流出

・国道 249 号（輪島市野田町）※：土砂流出

・国道 249 号（輪島市稲舟町～白米町）※：土砂崩れ

・国道 249 号（輪島市町野町曾々木）※：土砂崩れ

・国道 249 号（輪島市稲屋町）※：土砂崩れ

※緊急車両通行可

■都道府県道等

[被災による通行止め：1 県 22 区間]

- ・石川県 22 区間※（法面崩落 5、土砂崩れ 15、路肩崩壊 2）

※22 区間のうち 9 区間は、緊急車両通行可

■孤立集落：なし

■防災道の駅

[活用情報：1 駅]

- ・道の駅「のと里山空港」（石川県輪島市）：自衛隊関係車両の集結拠点として活用

■ライフライン

- ・電力、通信、上水道、下水道の各機関の道路啓開要請を受け、優先箇所で着手中。
- ・鉄道についても、随時、情報共有済。現在要請なし。

■その他支援要請

- ・石川県及び輪島市からトイレカー要請 8 台派遣（ネクスコ中日本）

(5) 鉄道（10/10 06:30 時点）

○施設被害：なし

○運行状況

<新幹線>

- ・運転を見合わせている路線：なし
- ・今後、運転の見合わせを予定している路線：なし

<在来線>

- ・運転を見合わせている路線：なし
- ・今後、運転の見合わせを予定している路線：なし

(6) 航空（10/9 23:00 時点）

○運航の支障となる空港施設等の被害情報：なし

○運航への影響：なし

(7) 物流・自動車（10/9 23:30 時点）

○高速バスの運休状況：運休なし

○路線バスの運休状況：1 事業者 1 路線で運休、1 事業者 1 路線で一部運休

○タクシー事業者の被害状況：2 事業者で車両 3 両が冠水被害

○宅配便の状況：4 事業者で一部地域の集配遅延等

○トラック事業者の被害状況：8 事業者で施設及び車両に浸水等被害

○車検の有効期間切れ：孤立集落（輪島市・珠洲市・能登町）に登録されている自動車、災害復旧等のために全国から派遣されている緊急自動車

等の車検証の有効期間を 10 月 21 日まで伸長

(8) 海事 (10/10 05:00 現在)

○定期旅客船の運航状況：運休無し

(9) 水道 (10/10 8:00 時点)

- ・石川県能登町で発生していた断水は解消。
- ・石川県の2事業者において断水発生中。
- ・日本水道協会、北陸地方整備局及び自衛隊の給水車等が9月22日から現地に入り活動を開始。

県・市町村 ・事業者名	断水戸数 (戸)		断水 期間	被害等の状況
	最大	現在		
【石川県】				
輪島市	3,236	<u>763</u>	9/21~	・停電等の影響により水道施設が機能停止 ・水管橋・送水管の破損等 ・応急給水実施中
珠洲市	1,750	<u>781</u>	9/21~	・停電の影響によりポンプ・水位計等の水道施設が機能停止 ・水管橋の破損等 ・応急給水実施中
能登町	230	<u>0</u>	9/22 ~ <u>10/9</u>	・停電の影響によりポンプ等の水道施設が機能停止 (復旧済み) ・応急給水実施中
合計	5,216	<u>1,544</u>		

(注) 断水戸数には、能登半島地震に伴う早期復旧が困難な建物倒壊地域等における断水戸数が含まれる可能性がある。

(10) 下水 (10/10 08:00 時点)

○石川県輪島市：

- 門前町水質管理センター 浸水によりポンプ機能停止 (機能確保済み)
- 輪島市浄化センター 停電により機能停止 (機能確保済み)
- 管路の一部破損 (機能確保済み)
- マンホールポンプ 10基 浸水により機能停止
(7基：機能確保済み 3基：汚水の発生なし)

○石川県珠洲市：

- 熊谷汚水中継ポンプ場 機器の故障により機能停止 (機能確保済み)

マンホールポンプ 16 基 浸水により機能停止（機能確保済み）
管路の一部破損（機能確保済み）

(11) 海岸

○直轄海岸

- ・ 珠洲市管理河川の護岸損壊に伴い、隣接する宝立正院海岸（上戸地区）の応急対策として実施した直立堤の大型土のうの一部が被災。応急対策を実施し、9/29 に完了。

○補助海岸

被害情報なし

(12) 港湾（10/10 07:00 現在）

<宇出津港>（石川県能登町）

- ・ 臨港道路の一部が冠水。排水作業を実施し、通行止め解除（9/23）。

<輪島港>（石川県輪島市）

- ・ 港内に河川より土砂等が流入。

マリンタウン岸壁：港湾利用への影響のある浅所を確認（10/4）。応急復旧を準備中。

小型船だまり：港湾利用への影響がないことを確認（10/3）。

- ・ 海岸護岸の一部が被災。応急復旧を準備中。

(13) 公園・都市（10/10 08:00 現在）

【都市公園】

都道府県	公園施設	被災状況
石川県	ほうらいざん 鳳来山公園	土砂崩落 (崩落土砂の撤去作業中)

※公園区域内の治山事業箇所を含む土砂が崩落し、民家へ流入
人的被害無し

(14) その他・・・（住宅、観光）関係の状況

- ・ 被害情報なし

5 国土交通省の対応

(1) 大臣指示（9/21 12:26）

(2) 国土交通省災害対策連絡調整会議（9/20、9/21、9/22、9/23、9/25）

(3) 記者会見等

○合同記者会見

（気象庁、水管理国土保全局 9/21 12:00、金沢地方气象台、金沢河川国道事務所、能登復興事務所 9/21 12:30）

(4) ホットライン構築状況

全国 53 自治体（27 市 20 町 6 村）と構築済み

都道府県	自治体数等
岩手県	3 市
秋田県	6 市 1 町
山形県	7 市 12 町 3 村
福島県	1 市 3 町 1 村
新潟県	6 市 2 村
富山県	1 市
石川県	3 市 4 町

TEC-FORCE 等【現時点 141 人派遣】（のべ 3,166 人・日）

○リエゾン：12 名派遣

都道府県	派遣先一覧
石川県	石川県庁、珠洲市、輪島市、能登町

○被災状況調査班等：129 名派遣

先遣班：7 名

応急対策班：2 名

高度技術指導班：3 名

被災状況調査班：117 名（河川：11 班 44 名、砂防：4 班 16 名、道路：13 班 52 名、
広域調査（ヘリ）：1 名、ドローン：1 班 4 名）

都道府県	派遣先一覧
石川県	石川県庁、珠洲市、輪島市、能登町、穴水町

(5) 防災ヘリコプターによる被災状況調査

- ・ 防災ヘリ（まんなか号） 石川県を調査 9/23
- ・ 防災ヘリ（ほくりく号） 石川県を調査 9/23、9/24、9/25、10/1、10/10
- ・ 防災ヘリ（きんき号） 石川県を調査 9/25

(6) Car-SAT による被災状況調査

- ・ 石川県を調査 9/25、9/26、9/27、9/28、9/29、9/30、10/1、10/2、10/3、10/4、10/5、10/6

(7) 災害対策用機械等の出動【現時点 30 台派遣】(のべ 685 台・日)

○照明車（災害対応）：6 台派遣

機械名	都道府県	合計	稼働中	待機中	移動中	撤収中
照明車(災害対応)	石川県	6 台	5 台	1 台		

○照明車（電源支援）：4 台派遣

機械名	都道府県	合計	稼働中	待機中	移動中	撤収中
照明車(電源支援)	富山県	1 台		1 台		
	石川県	3 台		3 台		

○散水車（給水装置付）：2 台派遣

機械名	都道府県	合計	稼働中	待機中	移動中	撤収中
散水車(給水装置付)	石川県	2 台	2 台			

○対策本部車：2 台派遣

機械名	都道府県	合計	稼働中	待機中	移動中	撤収中
対策本部車	石川県	2 台	2 台			

○待機支援車：1 台派遣

機械名	都道府県	合計	稼働中	待機中	移動中	撤収中
待機支援車	石川県	1 台	1 台			

○衛星インターネット装置：5 台派遣

機械名	都道府県	合計	稼働中	待機中	移動中	撤収中
衛星インターネット装置	石川県	5 台	2 台	3 台		

○モバイル映像伝送装置：5 台派遣

機械名	都道府県	合計	稼働中	待機中	移動中	撤収中
モバイル映像伝送装置	石川県	5 台	1 台	4 台		

○モバイル伝送カメラ：2 台派遣

機械名	都道府県	合計	稼働中	待機中	移動中	撤収中
モバイル伝送カメラ	石川県	2 台	2 台			

○Car-SAT：1 台派遣

機械名	都道府県	合計	稼働中	待機中	移動中	撤収中
Car-SAT	石川県	1 台		1 台		

○ドローン：2 台派遣

機械名	都道府県	合計	稼働中	撤収中
ドローン	石川県	2 台	2 台	

6 気象庁の対応 (10/10 07:00 時点)

○国土交通省・気象庁合同記者会見 (9/21 12:00)

○気象庁災害対策本部会議 (9/21 16:00、9/22 14:00、9/24 16:00)

○各地の気象台は、JETT (気象庁防災対応支援チーム) の派遣 (のべ 90 人・日 TEC-FORCE の内数) やホットライン、記者会見等により警戒を要する自

治体等に今後の見通しについて解説を実施。

7 海上保安庁の対応

○当庁の対応状況

・投入勢力

巡視船艇	1 隻 (延べ 29 隻)
航空機	0 機 (延べ固定翼機 3 機、回転翼機 5 機)
無線航空者航空機	0 機 (延べ 2 機)
機動救難士	0 名 (延べ 11 名)
潜水土	0 名 (延べ 12 名)

・リエゾン

石川県庁	金沢海上保安部職員	0 名 (延べ 4 名)
輪島市役所	七尾海上保安部職員	0 名 (延べ 3 名)

○自治体等からの救助要請等

- ・奥能登消防司令センターから七尾海上保安部あて石川県珠洲市真浦町の行方不明者 1 名の救助要請あり。→しょう戒にあわせ捜索していたところ 25 日に垂水の滝付近で富山県防災ヘリから発見された男性の身元が、行方不明者と一致した旨の珠洲警察署からの情報により捜索を終了した。
- ・24 日、珠洲警察署から七尾海上保安部あて石川県珠洲市大谷町の安否不明者 1 名の捜索要請あり。→巡視艇により捜索を実施し、その後、珠洲警察署から陸上部において安否不明者を発見した旨の情報により捜索を終了した。
- ・26 日、石川県庁から金沢海上保安部あて石川県輪島市久手川町の安否不明者 1 名の捜索要請あり→26 日～30 日、巡視船艇、航空機、無操縦者航空機及び潜水土により捜索を実施。
30 日、福井県坂井市三国町沖で漂流遺体が発見された旨の 118 番通報があり、福井海上保安署所属の巡視艇が同遺体を揚収し、3 日、DNA 鑑定により当該安否不明者と一致した。
- ・28 日、石川県庁から七尾海上保安部あて石川県輪島市町野町の安否不明者 1 名の捜索要請あり。→29 日～1 日、3 日、5 日、巡視艇及び航空機により捜索を実施するも、現在のところ手掛かりなし。

○航行警報 1 件 (猫ヶ岳送受信所を使用した情報提供業務休止)

○海の安全情報発出 1 件 (猫ヶ岳送受信所を使用した情報提供業務休止)

[参考]

航行警報：航行船舶に対し、航行の障害となる漂流物の存在等船舶の安全な航海のために緊急に周知が必要な情報を提供 (衛星通信、無線放送、インターネット、ファックス)

海の安全情報：広く海域利用者に対し、気象・海象の現況、気象警報・注意報の発表、台風や発達した低気圧に伴う事故防止の注意喚起等の情報を提供 (テレホンサービス、インターネット、メール)

○主な被害状況等

上記対応中以外、現在まで海上における被害情報等認めず。

○当庁施設の被害状況

猫ヶ岳送受信所電源喪失（商用電源停電及び進入路崩落の復旧目処が立たないことから、定期的な保守や給油が困難な状況となっている。このため、通信施設及び電源設備の保護を目的に非常用発動発電機を計画的に停止させたもの。）※巡視船により通信代行
新潟船舶通航信号所：一部海域にて運用不能（猫ヶ岳送受信所電源喪失によるもの）

新潟 AIS 信号所：一部海域にて運用不能（猫ヶ岳送受信所電源喪失によるもの）

8 国土地理院の対応

- (1) 被災状況調査のため、測量用航空機にて空中写真を撮影（9/23、9/24）
- (2) 斜面崩壊・土石流・堆積分布図を作成（9/24、9/25）
- (3) 地理情報支援班を石川県庁へ派遣（9/26：2名）

9 国土技術政策総合研究所・土木研究所の対応

- (1) 道路構造物の専門職員を現地へ派遣（9/25：国総研 2 名、土研 1 名、10/10：国総研 2 名、土研 1 名）
- (2) 砂防・土砂災害の専門職員を現地へ派遣（9/25～9/28：国総研 2 名、9/29：土研 3 名、10/1～10/2：国総研 2 名、10/3：国総研 3 名、10/2～10/3：土研 3 名、10/7～10/9：国総研 3 名）
- (3) 上下水道の専門職員を現地へ派遣（9/26～9/28：国総研 1 名、9/30～10/4：国総研 1 名、10/10：国総研 1 名）
- (4) 河川の専門職員を現地へ派遣（9/27～9/28：国総研 6 名、土研 3 名）

以上

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 箭内 代表：03-5253-8111 内線35-822 直通：03-5253-8461
